



杉山たかのり

ニュース

市議会内 日本共産党市会議員団控室 TEL35-3368

自宅 西宮市津門仁辺町5-21 TEL・FAX35-1682

団ホームページ <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>ブログ・ツイッター [杉山たかのり](#) フェイスブック [杉山孝教](#) で検索を

市議団が予算要望懇談会開く

7月23日、日本共産党西宮市会議員団は予算要望懇談会を開催しました。市議団は毎年、西宮市の新年度予算編成に対して市民要求をまとめて9月議会前に提出しており、その一環として、団体・個人のみなさんから要望を持ち寄っていただく懇談会を行っています。今年は8月30日に提出予定です。



参加者から具体的な要望が寄せられました

参加者からは、「危険なところが避難所になっている」「JR旧福知山線廃線敷きがハイキングコースで一般解放され喜んでいる。よくわかる看板をつけてほしい。」「国保料を引き下げて欲しい。基金が27億円も貯め込み異常だ。」「松風町の歩道がおそまつ。」「申請書にマイナンバーの記載が多い。」などの声が寄せられました。特に、保育所の待機児童対策、防災対策、バス路線の拡充などについての意見が多数出されました。

今津から「老人いこいの家に網戸をつけて」「公民館別館にテレビを」

今津地域から参加された方からは、「国道43号線の歩道橋にエレベーターを設置してほしい。尼崎、芦屋、神戸もある。市の態度が問われる。」「今津の老人憩いの家に網戸を付けて欲しい。」「今津公民館の別館にテレビを設置してほしい」と具体的な要望が寄せられました。老人いこいの家は競輪研修センターで網戸の必要な建物ではありません。高齢福祉課に問い合わせると、「網戸が設置できるかどうか業者に問い合わせる見積もりをとって、今年の予算でできるか、来年度の予算になるか検討する。」との返事でした。公民館にあるテレビは1台しかなく、大きく重たすぎて別館には運べません。そもそも社会教育施設としてお粗末です。部屋ごとにモニターを付けるなど、抜本的な拡充が必要です。

平和祈願武庫川灯ろう流し、50 回に

杉山たかのり議員が開催に協力している平和祈願武庫川灯ろう流しが今年50回目を迎えます。毎年8月16日の19時より、武庫川河川敷（阪神武庫川駅北尼崎側）で開催します。今年も西宮市が後援します。

ぜひ、多数ご参加ください。

右写真は昨年のものです。



50年のあゆみ 16ページの小冊子に

武庫川灯ろう流しは、西宮の日中友好協会が中心となって1967年に初めて取り組まれました。当時は多くの団体、個人が参加し、映画上映、人形劇なども取り組まれていました。杉山議員も青年団体時代、「金魚すくい」をしていました。現在は、回向（海清寺が協力）、灯ろう流しとシンプルになっています。



一昨年は豪雨による増水で中止するなどの試練を乗り越え、回を重ね、今年50回目を迎えました。50年ということで「不戦の願いこめて半世紀 武庫川灯ろう流し50年のあゆみ 1967年～2016年」という小冊子を作成しました。（左写真）

第50回平和祈願 武庫川灯ろう流し

日時 8月16日（火）19時より

場所 武庫川河川敷（阪神武庫川駅北尼崎側）

（灯ろうは1つ千円で提供）

主催 平和祈願武庫川燈籠流し世話人会

西宮市後援